

DX推進

ビジネス環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、ビジネスモデル、組織や企業文化、業務プロセスを変革し、競争上の優位性を確立すること、所謂「DX（デジタル・トランスフォーメーション）」が各企業に求められています。

DXを成功させるためには、多くの企業で「D」（デジタル）に注目されがちですが、本来の真意である「変革」、つまり「X」（トランスフォーメーション）が重要で、それ推進する人材の育成がJMAの使命だと考えます。

<JMAの「DX推進」セミナーの特長>

- JMAでは、各社のDX推進人材の育成支援を行うべく、特に「トランスフォーメーション人材」育成のプログラムを提供します。
- DX実現に向けて多くのビジネスパーソンに必要となってくる、思考力やITスキルなどのリテラシーに関して、数多くのラインナップを取り揃えます。

対象	ビジネスモデル変革	組織変革	業務変革
人材 トランスフォーメーション 育成	<ul style="list-style-type: none"> 1 経営幹部のためのDX戦略実践力養成コース 2 DX時代のマネジメント能力開発コース 3 DX時代のリーダーシップ開発コース 4 DX時代のビジネス基礎力向上コース New! 5 DXによる新事業アイデア創出セミナー New! 6 DX時代の技術倫理ワークショップ 8 DXの基礎と価値創造セミナー 	<ul style="list-style-type: none"> 7 DX推進のための変革リーダーシップ実践セミナー 9 自部門で実践するDX入門セミナー 10 人事のためのHRテックの活用とDX推進セミナー 	<ul style="list-style-type: none"> 21 RPAを活用した業務改善・業務効率化セミナー
対象	入門・初級	基礎・中級	応用・上級
思考力・ビジネススキル DX時代に求められる	<ul style="list-style-type: none"> 11 デジタルリテラシー習得講座【ITサポート（テクノロジ系）出題範囲準拠】 12 苦手意識を克服するデータ分析・統計入門セミナー 13 問題解決につながるデータ分析力強化セミナー 15 DX時代に求められる「3つの思考法」入門セミナー 16 デザイン思考入門セミナー 17 アート思考入門セミナー 18 アジャイル思考入門セミナー 19 プログラミング的思考実践セミナー 20 はじめてのプログラミング入門講座 	<ul style="list-style-type: none"> 14 DX時代に求められる問題発見力強化セミナー 21 RPAを活用した業務改善・業務効率化セミナー 22 非IT人材のための現場で行うノーコード開発入門セミナー 	<ul style="list-style-type: none"> 23 メタバース入門セミナー
スキルC	<ul style="list-style-type: none"> 24 新入社員のためのPCスキル入門セミナー 25 DX時代を生き抜くPC仕事力向上セミナー 	<ul style="list-style-type: none"> 26 PCスキル向上セミナー Word編 27 PCスキル向上セミナー PowerPoint編 28 PCスキル向上セミナー Excel基礎編 	<ul style="list-style-type: none"> 29 PCスキル向上セミナー Excelデータ活用編 New! 30 PowerPoint資料作成セミナー【デザイン編】
サイエンスタ	<ul style="list-style-type: none"> 31 ビジネスにつなげるデータサイエンス入門セミナー 33 AI・機械学習に活用するプログラミング入門セミナー 36 JMAデータサイエンス講座〈eラーニング〉 New! 37 ゼロから始めるExcelデータ分析・統計学講座(ブレンデッド・ラーニング) 	<ul style="list-style-type: none"> 32 Excelで実践するデータサイエンス基礎セミナー New! 38 データサイエンス実践講座(ブレンデッド・ラーニング) 	<ul style="list-style-type: none"> 34 Python・R・SQLを用いたデータサイエンス実践セミナー（Eラーニング付） 35 データ分析実務スキル検定試験（試験対策eラーニング付） New! 39 人事のためのデータ分析実践コース

1 経営幹部のためのDX戦略実践力養成コース

ID151979

2日間

自社のDXが失敗しないために

「真のDX戦略」を学ぶ

- ◆ 経営幹部として知っておくべきDXの基礎を知り、DX推進の土台を作る
- ◆ 自社や業界の課題・戦略、真のDX推進方法、次世代を担う人材の育成や人材戦略について体系的に学ぶ
- ◆ 様々な他社事例や受講者同士のディスカッションを通して、自社の未来を創るためのDX戦略を構築する

対象	● 部長をはじめとした事業経営者とその候補者 ● 取締役・執行役員・経営幹部の方々 ● DX戦略や企業戦略を担う方
講師	● 櫻井 俊輔 ThreeX Design(株) 代表取締役
会期	● 2023年 9月13日(水)～ 9月14日(木) オンライン ● 2023年11月21日(火)～ 11月22日(水) 東京 ● 2024年 2月 8日(木)～ 2月 9日(金) オンライン
参加料(税込)	● 1名につき 法人会員 121,000円 ● 会員外 144,100円

参加者の声

攻めと守りのDXを両利きの経営に模して、お話し分かりやすかった。今後のDXの進め方について、やるべきことが明確になりました。

プログラム	
	2日目
9:45	経営幹部として知っておくべきDXの基礎を知り、DX推進の土台を作る I 時流とDX編 1. 現在は第4次産業革命の時代 ワーク 自社の属する業界の未来を考える ワーク 未来を見据えた場合の自社の課題を考える 2. DXとはそもそも何か ワーク 自社の「DX推進土壌度」を評価する 3. 真のDXを進めるためには経営幹部の覚悟が必要 ワーク 自社のDX推進ビジョンを言語化する II 守りのDX編 1. 第1歩はデジタイゼーション(デジタル化)から ワーク 自社業務の可視化度合いを考える ワーク 自社のIT推進体制やIT投資をあり姿を考える 2. 守りのDXを支えるデジタル技術・手法と他社導入事例 3. 業務改善・業務効率化を促進するRPA ワーク 自社における守りのDX推進を考える
16:45	自社の未来を創るためのDX戦略を構築する III 攻めのDX編 1. デジタイゼーションを目指すことが自社の未来につながる ワーク 攻めのDXIに関するグループディスカッション 2. 既存の産業を脅かすデジタル技術と他社導入事例 ワーク 最新デジタル技術の自社活用アイデアを考える IV 真のDX戦略編 1. DX推進の実行部隊を作り方 ワーク 自社におけるDX推進チームを考える 2. 次世代を担う人材育成・人材戦略 ワーク 自社における人材戦略を考える 3. 真のDX戦略策定 ワーク 自社の「真のDX戦略」をまとめる

2 DX時代のマネジメント能力開発コース

ID151671

2日間

新たな価値を生み出す管理職のために

- ◆ 新たな価値を生み出すためには、マネジメントのトランスフォーメーションが求められます。
- ◆ DX時代に成果を生み出すためには、「組織づくり」「目標設定」「計画(達成プロセス)」「メンバー」「コミュニケーション」「動機づけ」の各視点でのマネジメントを革新し、管理者として「自己変革」「組織変革」を実践していくことが重要です。

対象	● 各部門の管理職(マネジャー) ● 部長・課長相当職およびその候補者 ● DX時代のマネジメント能力を身に付けたい方
講師	● 奥田 和広 (株)タパネル 代表取締役
会期	● 2023年 6月 8日(木)～ 6月 9日(金) オンライン ● 2023年 9月21日(木)～ 9月22日(金) オンライン ● 2023年12月14日(木)～ 12月15日(金) オンライン ● 2024年 2月15日(木)～ 2月16日(金) オンライン
参加料(税込)	● 1名につき 法人会員 108,900円 ● 会員外 121,000円

参加者の声

「DX時代」をキーに、網羅的にマネジメントに求められるポイントを学ぶことができた。

プログラム	
	2日目
9:45	1 DX時代のマネジメントとは ● DXで外部環境はどう変化するか ● DX時代に成果を出せる組織とは ● 管理とマネジメントの違いを理解する ● 管理職としてのマネジメントの捉え方 2 価値創造型の組織づくり～顧客視点での価値とは ● これまでの時代とDX時代の顧客視点の違い ● 顧客視点での価値とは何か？ ● 価値創造は継続しなければ生き残れない ● 顧客視点でベクトルを合わせる グループワーク 3 目標設定と達成プロセス～価値を目標に落とし込む ● インプット、プロセス、アウトプット、アウトカムとは ● 目標管理はSMARTからFASTへ変化する ● 組織と個人が高速で学習、達成するプロセスとは ● 目標管理をトランスフォーメーションする グループワーク 4 メンバーの強みを活かす～自律とエンゲージメント ● 指示待ち部下、指示しすぎ上司が組織をつぶす ● 自律人材の「パワー」を引き出すエンゲージメント ● 多様なメンバーのマネジメントと心理的安全性 ● 部下の強みを引き出す「場」づくり グループワーク
16:45	5 コミュニケーションと動機づけ～高成長を促すフィードバック ● 強みに目を向け承認、称賛する グループワーク ● 高成長のための経験学習3つにポイント ● 成長と学習を支援するフィードバックの作法 ● 効果的な1on1ミーティングとは グループワーク 6 管理者としての自己変革①～自分起点のリーダーシップ ● リーダーとしてリーダーシップを理解する ● 管理偏重を抜け出し組織を動かすリーダーシップへ ● Well-DoingからWell-Beingへ「ありかた」が問われる ● 自分起点、持論を形成する グループワーク 7 管理者としての自己変革②～困難に立ち向かうレジリエンス ● 管理者が困難から身につける力とは ● 挑戦、困難、失敗から学ぶ内省力の鍛え方 ● 困難を乗り越え、力に変えるレジリエンス ● レジリエンスを高める グループワーク 8 管理者としての組織変革～組織文化を醸成する ● 多様性の受容が変革を加速させる グループワーク ● 組織文化を変革する グループワーク ● オープンでフラットな文化を形成する ● 変化に打ち勝つアジャイル思考 9 まとめ ● 明日から何を実践するのか ● 質疑応答

3 DX時代のリーダーシップ開発コース

ID151672

2日間

高速度で成長するチームをつくる

- ◆ 現場のチームが活性化して価値を生み出すことで、組織全体が勝ち抜くことができます。
- ◆ DX時代においても成果を出し続けるリーダーに必要な「目標設定力」「問題発見力」「メンバー育成力」「コミュニケーション力」「チームワーク力」「自己変革力」を身に付けていただきます。
- ◆ リーダーシップを発揮するための実践的なポイントを、グループワークも交えて修得いただきます。

対象	● 各部門のリーダー(主任・係長)および管理職 ● チームを活性化したい方 ● DX時代のリーダーシップを身に付けたい方
講師	● 奥田 和広 (株)タパネル 代表取締役
会期	● 2023年 8月29日(火)～ 8月30日(水) オンライン ● 2023年11月16日(木)～ 11月17日(金) オンライン ● 2024年 3月12日(火)～ 3月13日(水) オンライン
参加料(税込)	● 1名につき 法人会員 108,900円 ● 会員外 121,000円

参加者の声

リーダーシップ開発について体系的に理解することができ、明日から実践できる内容を習得することができた。

プログラム	
	2日目
9:45	1 DX時代に起こる変化とは ● DXは単なるデジタル化ではない ● DXで起こる時代の変化とは ● DX時代に求められるチームとリーダー 2 目標設定力：ビジョンの構想と浸透 ● チームのベクトルを合わせるビジョン ● ビジョンからのバックキャストが成長を生み出す ● ビジョンを伝えるためのストーリーの考え方 ● ビジョンを目標に落とし込む グループワーク 3 問題発見力：問題解決から問題発見へ ● そもそも問題とは何か？ ● 問題解決を超えて問題発見が求められる理由 ● 問題発見力を高める視点の身に着ける ● チームの問題を発見する グループワーク 4 メンバー育成力：フィードバックで自律を促進 ● 良いフィードバック、悪いフィードバック ショートケース ● 指示待ちを脱却し、部下の自律性をいかに育むか ● 高頻度のフィードバックが成長を生み出す ● 効果的な1on1ミーティングとは ショートケース
16:45	5 コミュニケーション力：オープンでフラットな対話 ● 心理的安全性がコミュニケーションの要 ● フラットなコミュニケーションが求められる理由 ● これからのチームは議論から対話へ ● 対話でチームを強くする グループワーク 6 チームワーク力：高速度で挑戦する文化 ● 個人の力を超えてチームで成果を出す時代 ● 時代もチームワークも変化し続ける ● 挑戦と失敗から学習するチームへ ● 失敗からいかに学ぶか グループワーク 7 自己変革力：リーダーとして変わり続ける ● フォロワー経験の振り返りから学ぶリーダーシップ ● リーダーシップの起点はつねに自分 ● コンフォートゾーンから抜け出す ● 持論を磨き続ける グループワーク 8 まとめ ● まずは「あなた」から変わることを ● チームの強みを引き出す グループワーク

7 DX推進のための変革リーダーシップ実践セミナー

ID 151668

2日間

- ◆ 変革を推進するには、新しい時代のリーダーシップを獲得したリーダーとして、人を理解し、巻き込み、チームの能力を引き出し、パフォーマンスの最大化するという“変革”を推進するために、人が変化を拒むメカニズムの理解が必要です。
- ◆ それらの理解、必要となる新しい知性を入手して活用する方法と、既存の思考様式では解決できないプロジェクト（難関プロジェクト）を組織や部門の壁を超えてやり遂げるための理論を学び、演習で体得していただきます。

対象	<ul style="list-style-type: none"> ● DX推進部門の方 ● DXプロジェクトの責任者、担当の方 ● これからDXを推進する上で、変革を推進するリーダー
講師	● 中谷 英雄 (株)ピーエム・アライメント 取締役 ビジネスコンサルティング部 部長
会期	<ul style="list-style-type: none"> ● 2023年 6月13日(火)～6月14日(水) オンライン ● 2023年10月19日(木)～10月20日(金) オンライン ● 2024年 2月27日(火)～2月28日(水) オンライン
参加料(税込)	<ul style="list-style-type: none"> ● 1名につき 法人会員 108,900円 ● 会員外 121,000円

参加者の声 組織・人に大きな変化を求めるプロジェクトを推進する際、そのリーダーに求められる条件、活用できる体系ツールなどを紹介いただき、非常に参考になりました。

プログラム	
	2日目
9:45	1 DXの真髄に迫る <ul style="list-style-type: none"> ● DXの定義 ● 変革とは何を意味するのか ● デジタルの価値とは ● イノベーションを考慮してDXを再定義する 2 2025年の産の課題振り返りと必要となるデジタル化アーキテクチャー <ul style="list-style-type: none"> ● 2025年の産 (経済産業省) ● SORとSOEの違い ● デジタル化に必要な組織機能・体制 ● デジタル化アーキテクチャー 3 新しい時代のリーダーシップ <ul style="list-style-type: none"> ● 半世紀を超える研究が行き着いたリーダーシップの境地 ● トランスアクションル・リーダーシップ ● トランスフォーメーションル・リーダーシップ ● シェアード・リーダーシップ ● リーダーシップは影響力である 4 何故、人と組織は変わらないのか <ul style="list-style-type: none"> ● 何故、人と組織は変わらないのか ● 免疫マップ ● EQリーダーシップ(実践演習) ● 人の知性に関する事実 ● 知性の3段階の特徴 ● 組織を変える ● 集団レベルの作業を進める手順
16:45	5 組織の壁を超えるリーダーシップ <ul style="list-style-type: none"> ● 組織の壁を超えるリーダーシップとは ● グローバルでの成功を阻む障害と課題 ● 異文化マネジメントスキルアップ ● 文化の構造 ● ホフステートの6次元モデル ● 異文化カルチャー (実践演習) 6 変革プロジェクトのリーダーシップ <ul style="list-style-type: none"> ● 変革のリーダーシップとは ● 変革の難しさ ● 変革実行のフレームワーク ● ジョン・コッター8ステップモデル ● 今日の組変革の7つのステップ ● 「技術的問題」と「適応課題」を区別する ● 不均衡の中で生き抜く 7 全員で主体的に働きかけるシェアード・リーダーシップ <ul style="list-style-type: none"> ● リーダーシップをシェアするという考え方 ● シェアード・リーダーシップの特徴 ● シェアード・リーダーシップが現場で必要となる背景 ● シェアード・リーダーシップの効果 ● 日本企業とシェアード・リーダーシップ 8 自身のリーダーシップスタイルの振り返りと変革・意識改革のシナリオ <ul style="list-style-type: none"> ● リーダーシップ持論とは ● なぜリーダーシップ持論が有効なのか ● 持論を鍛える ● 演習 自身のリーダーシップスタイルを振り返る

8 DXの基礎と価値創造セミナー

ID 151661

1日

DXを単なるデジタル化で終わらせないために

- ◆ まずDXの本質をとらえていただき、DXを実現するために必要な組織運営モデルやリーダーシップを企業事例から学んでいただきます。
- ◆ 顧客視点とデザイン思考のポイントを押さえたうえで、自社の新規事業開発や収益化を実現し、新たな価値の生き出し方をワークショップなどを通じて押さえていただきます。

対象	<ul style="list-style-type: none"> ● DX推進部門、経営企画部門の方 ● 新規事業開発を担っている方 ● DX推進による収益化を期待されている方 ● 組織を見直したいリーダー・管理職の方
講師	● 廣瀬 隆彦 CX Value Lab(株) 代表取締役CEO
会期	<ul style="list-style-type: none"> ● 2023年 6月 6日(火) オンライン ● 2023年12月 5日(火) オンライン
参加料(税込)	<ul style="list-style-type: none"> ● 1名につき 法人会員 62,700円 ● 会員外 74,800円

プログラム	
1日 (9:45～16:45)	
0 自己紹介	【ワークショップ】
1 DXを取り巻く外部環境と課題	<ul style="list-style-type: none"> ① これからの社会と企業の在り方 ② 海外と日本のデジタル化における要点 ③ 日本や企業におけるDXの課題とは
2 DXを実現する組織運営モデルとリーダーシップ	<ul style="list-style-type: none"> ① デジタル化された経営モデルとは ② DXに必要な組織の運営モデルとは ③ デジタル時代のリーダーシップモデル
3 DXの本質とは	<ul style="list-style-type: none"> ① DXはなぜ行うのか? ② DXの本質とは何か ③ DXに必要な経営資源とは
4 デザイン思考と顧客経験価値とは	<ul style="list-style-type: none"> ① デザイン思考とは ② CX戦略とは
5 新たな価値を創造する方法とは	<ul style="list-style-type: none"> ① 顧客起点の事業モデル化とは ② イノベーション推進における各フェーズの目標とアクション ③ 企業内起業家：イントレプレナーの素質とは ④ オペレーション
6 まとめ・質疑	

9 自部門で実践するDX入門セミナー

ID 151651

1日

全社員がDX推進に取り組むために

- ◆ 既存のアナログ業務を単純にデジタル化するだけでなく、最新のデジタル技術を用いて、会社そのものを変革し、これからの時代に生き残り、成長していくための真のDXとは何か。そして、真のDXをどのように推進していけばよいのかをワークを通して学びます。
- ◆ 最新のデジタル技術やその活用例に触れることで、自社・自部門にどのように活用すればよいのかのヒントを得ることができます。

対象	<ul style="list-style-type: none"> ● 管理職・リーダーの方 ● 各部門のDX担当、業務改善担当の方 ● 全社のDX推進担当者
講師	● 櫻井 俊輔 ThreeX Design(株) 代表取締役
会期	<ul style="list-style-type: none"> ● 2023年 8月 4日(金) オンライン ● 2023年11月15日(水) オンライン ● 2024年 2月21日(水) オンライン
参加料(税込)	<ul style="list-style-type: none"> ● 1名につき 法人会員 62,700円 ● 会員外 74,800円

参加者の声 DXに取り組んでいくための取っ掛かりとして、どんな風に進めていくのが良いかについて大枠を学ぶことができた。

プログラム	
1日 (9:45～16:45)	
I 基礎知識編	II DX推進編
1 コロナ禍で変わったデジタル化の必要性	1 DX推進の心得
<ul style="list-style-type: none"> ● 新型コロナで明確になった日本の弱点 【ワーク】 新型コロナで影響が変わったこと・変わらなかったこと ● 常識が非常識に、非常識が常識になる時代 ほか 	<ul style="list-style-type: none"> ● DXはCX(会社を作り変えること)である ● 未来を予想し、今はない課題を想像する ● 課題を解決するために自社のリソースや要素技術で何が使えるか考える ● DX推進のビジョンをトップの言葉で社員に語り 【ワーク】 DX推進を行う目的やビジョンを考える ほか
2 デジタルトランスフォーメーション(DX)とは何か	2 第1歩はデジタイゼーション(デジタル化)から
<ul style="list-style-type: none"> ● デジタル化が真のDXではない! 真のDXとは? ● DXを成功させる5つのステップ 【ワーク】 自社がどのようにDXに対応できるか考える ほか 	<ul style="list-style-type: none"> ● まずはアナログデータをデジタル化することから考える ● 業務フローチャートで業務の流れを可視化する 【ワーク】 自社において何がデジタル化できるか考える ほか
3 既存の産業界を脅かすデジタル技術と他社導入事例	3 自部門でDXをすすめるためには
<ul style="list-style-type: none"> ● 5Gがもたらすネットインフラの革新 ● 人工知能(AI)はどこまでできるのか ● 最新ロボット事例と産業界での活用 ● 工場の可視化をすすめるIoTとデジタルツイン ● いままでの常識が非常識になる ほか 	<ul style="list-style-type: none"> ● DXを阻害するものは何か? ● 自部門でDX推進するためのチェンジマネジメント方法 ● DX推進人材増強計画のススメ
	4 実践ワーク
	<ul style="list-style-type: none"> ● 自社の状況に合わせたDX推進テーマについて企画検討を実施する

10 人事のためのHRテックの活用とDX推進セミナー

ID152134

1日

HR領域における

デジタル化、データ活用の手法について学ぶ

- ◆ AI技術の可能性は、これまで人の印象や経験、評判といった個人のバイアスに依存した情報に依存してきたHRの世界を大きく変えています。
- ◆ AIの持つ可能性を理解するとともに、HR Techによって、業務のDXをいかに推進するのかについて具体的な手法を学びます。

対象	<ul style="list-style-type: none"> ● HR TechやDXを理解したい人事部門の方 ● DX推進担当となった人事部門の方
講師	● 南 和気 Wake Consulting 代表 人事戦略アドバイザー
会期	<ul style="list-style-type: none"> ● 2023年 9月13日(水) オンライン ● 2024年 3月13日(水) オンライン
参加料(税込)	<ul style="list-style-type: none"> ● 1名につき 法人会員 62,700円 ● 会員外 74,800円



HRテック全般の話だけではなく、そもそも人事の役割を自分自身に意識づけできる良い機会となりました。

プログラム	
1日 (9:45 ~ 16:45)	
<p>1 HR TechによるDXの本質を理解する</p> <p>オープニングワーク HR Techの活用イメージ</p> <ul style="list-style-type: none"> ● HR Techとはどのようなものか。本質の理解 ● DXはHRの現場をどのように変えるのか ● 最新のHR Techの理解 <p>2 AIの可能性を理解する</p> <ul style="list-style-type: none"> ● AI技術の特徴を理解する ● AIがHRにもたらすメリットを理解する ● 業務の中でAI活用について理解する <p>ワーク AIが開くHRの未来</p>	<p>3 テクノロジーの活用例を理解する</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 人事業務におけるHR Techの具体的な活用事例 ● DXの実事例 ● テクノロジーの限界を理解する <p>ワーク HR Techによる人事業務の変革</p>

11 デジタルリテラシー習得講座 (ITパスポート (テクノロジ系) 出題範囲準拠)

ID152108

2日間

DX時代の教養をわかりやすく学ぶ

- ◆ これからの社会で必須となるデジタルリテラシーの基礎を、身近な具体例を用い、ITやデジタル技術の話題が苦手な方にもわかりやすく学ぶ
- ◆ ITパスポート試験のテクノロジ系出題範囲に準拠しているため、試験対策としても最適

対象	<ul style="list-style-type: none"> ● デジタルリテラシーを身に付けたい方 ● DX時代の教養をわかりやすく学びたい方 ● ITパスポート試験 (テクノロジ系) の試験対策をしたい方
講師	● 櫻井 俊輔 ThreeX Design(株) 代表取締役
会期	<ul style="list-style-type: none"> ● 2023年 9月27日(水) ~ 9月28日(木) オンライン ● 2024年 1月23日(火) ~ 1月24日(水) オンライン
参加料(税込)	<ul style="list-style-type: none"> ● 1名につき 法人会員 108,900円 ● 会員外 121,000円



難しそうなイメージのある内容についても、例えを使って説明していただいたため、理解しやすかった。

プログラム			
1日目		2日目	
<p>9:45</p> <p>1 これからの時代、デジタルリテラシーが必要になる訳</p> <p>(1) 令和時代はデジタルに囲まれて生活している (2) 時代の流れと生活様式・仕事環境の変化 (3) 2022年から高校の「情報I」が必須となる (4) デジタルと仲良くできる人がより活躍する時代へ</p> <p>2 コンピュータはなぜ動くのか</p> <p>(1) コンピュータの中身ってどうなっているのか (2) 結局、どのパソコンが性能良いの? (3) 昔のゲームに255という数字が多い訳 (4) コンピュータを取り巻くハードウェア達</p> <p>3 プログラムはなぜ動くのか</p> <p>(1) パソコンの動作が遅いときにマウスを動かしてはダメな理由 (2) パソコンが起動する仕組み (3) WindowsとかAndroidとかって何をしているのか (4) アプリとソフトウェアって何が違うの?</p> <p>4 ネットワークはなぜつながるのか</p> <p>(1) ネットが遅くなる理由 (2) 相手にメールが届く仕組み (3) LANケーブルって何? (4) 5G って何がすごいのか?</p> <p>16:45</p>	<p>5 データはどうやって保管されているのか</p> <p>(1) ビッグデータで結局なに? (2) データとデータベースって何が違うの? (3) データを管理する方法と仕組み (4) データサイエンティストと何する人?</p> <p>6 なぜシステムは止まってしまうことがあるのか</p> <p>(1) システムが止まったとき、何が起きているのか (2) クラウドってなに? (3) 会社で使うシステムの種類って実はたくさんある (4) 使いやすいシステム VS 使いにくいシステム</p> <p>7 あなたの情報は安全? 自分の身を守るセキュリティの知識</p> <p>(1) 知らぬ間にあなたの個人情報盗まれているかも!! (2) あなたの脅かすセキュリティリスク (3) あなたの身を守るセキュリティ対策とその技術 (4) 「少しくらいいいかも」が会社に損失を与える</p> <p>8 ITパスポート受験対策</p> <p>(1) ITパスポート 試験の概要 (2) ITパスポート 攻略ガイド</p>		

12 苦手意識を克服する データ分析・統計入門セミナー

ID152096

1日

数学が苦手な人でもわかりやすく学べる

- ◆ 数学が苦手でもデータ分析や統計の基礎身に付けられるようにわかりやすく解説。
- ◆ DX時代に不可欠なデータリテラシーを修得し、実務に活かしていただきます。

対象	<ul style="list-style-type: none"> ● 数学が苦手な方 ● データ分析・統計をわかりやすく学びたい方 ● データリテラシーを修得したい方
講師	● 櫻井 俊輔 ThreeX Design(株) 代表取締役
会期	<ul style="list-style-type: none"> ● 2023年 8月24日(木) オンライン ● 2023年11月17日(金) オンライン ● 2024年 2月 2日(金) オンライン
参加料(税込)	<ul style="list-style-type: none"> ● 1名につき 法人会員 62,700円 ● 会員外 74,800円



ケーススタディでは実際の業務に近い分析の練習ができたので、大変参考になりました。

*会期、内容など一部変更の可能性もありますので、ご了承ください。

プログラム	
1日 (9:45 ~ 16:45)	
<p>1 なぜいま「データ分析・統計」なのか</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ビジネスパーソン必須スキル「データ分析・統計」 ● 数学が苦手でもデータ分析なんてできるの? ● 学校の数学 VS 仕事の数学 <p>ワーク 仕事のなかでデータを使っているものを考えてみよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ● まずはデータセンスを身につけよう ● 数字をイメージで捉えて、データの感情を読み取ろう <p>2 「データ分析」超入門</p> <ul style="list-style-type: none"> ● そもそもデータって何? ● データの特徴を捉える6つの代表値 ~ 平均値・中央値・四分位数・標準偏差・最大値・最小値 <p>ワーク 代表値を用いてデータの特徴を捉えてみよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ● まず「目的」を明確にすることがデータ分析成功の第一歩 ● データ分析結果を誤誘導する「バイアス」とは <p>ワーク バイアスに陥ってしまう事例を考えてみよう</p>	<p>3 「統計」超入門</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 統計はこんなところに活かされている ● 統計データで「問題を発見」「仮説を検証」 ● 4つの基本統計図表 ~ 度数分布、ヒストグラム、箱ひげ図、散布図 ~ <p>4 【ケーススタディ】 予期せぬ売上向上の理由を探れ!</p> <p>5 データの見せ方と読み方</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 目的にあったグラフを選ぶことが大事 ● 意外と行ってしまうグラフのタブー <p>ワーク データにあったグラフを書いてみよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 「相関関係」と「因果関係」の関係 ● 多くの人が騙されている「疑似相関」 ● どんなデータにも作成者の目的と意図がある <p>6. アクションプラン策定</p>

- ◆DX推進されていく中で、プログラミングの知識やスキルがなくともWebサイトやアプリケーションなどを自ら作成することができる「ノーコード開発」が昨今注目されています。
- ◆講師によるノーコード開発の実演を行うことで、ノーコード開発とは具体的にどのように行うのかを理解していただくとともに、自社でどのように実践していくのかを学びます。

対象	<ul style="list-style-type: none"> ● ノーコード開発を学びたい方 ● 非IT人材でシステム開発をしたい方
講師	● 櫻井 俊輔 ThreeX Design(株) 代表取締役
会期	<ul style="list-style-type: none"> ● 2023年10月4日(水) オンライン ● 2024年2月28日(水) オンライン
参加料(税込)	<ul style="list-style-type: none"> ● 1名につき 法人会員 62,700円 ● 会員外 74,800円

プログラム	
1日(9:45~16:45)	
1 ノーコードって結局なに?	<ul style="list-style-type: none"> ● 従来のシステム開発の問題点 ● ノーコードのメリット/デメリット ● ノーコード開発事例紹介 <p>ワーク IT化できるとよい業務を考えてみよう</p>
2 ノーコード開発のしくみ	<ul style="list-style-type: none"> ● ノーコード開発の概要と5ステップ ● ITを使って何をしたいのかを明確にすることが大事 ● 自社システム部門やシステム会社との棲み分け
3 実演!ノーコード開発	<ul style="list-style-type: none"> ● Google App Sheetを用いたノーコード開発実演
4 ノーコード開発の5ステップ 詳細編	<ul style="list-style-type: none"> ① ITで何を解決したいのかを明確にする「要求整理」
	<p>ワーク 自分のために作ってみたいシステムを考えてみよう①</p> <p>② システムの動きや見た目を考える「設計検討」</p> <p>ワーク 自分のために作ってみたいシステムを考えてみよう②</p> <p>③ 設計を形にしていこう「アプリ制作」</p> <p>④ ちゃんと思ったとおりに動くか確認する「テスト実施」</p> <p>⑤ 利用者に実際に使ってもらおう「アプリリリース」</p>
5 非IT専門職が現場でノーコード開発を行うためのヒント	<ul style="list-style-type: none"> ● ノーコードツール選定の仕方 ● いきなり完璧を目指さない!アジャイル思考 ● 使い勝手を左右するUIデザインの基礎 ● システム間を連携するRPAの存在 <p>ワーク アクションプラン策定</p>

第3の商空間『メタバース』を実体験できる!

- ◆VRデバイス「Meta Quest2」を用いて、実際に様々なメタバース空間を体験することでメタバースとはどのようなものなのかを理解することができます。
- ◆その体験を踏まえて、自社にあったメタバース企画案を創出することができます。

対象	<ul style="list-style-type: none"> ● メタバースを体験し、理解したい方 ● 自社にあったメタバース企画案を創出したい方 ● DX時代の新しいビジネスやサービスを考えている方
講師	● 櫻井 俊輔 ThreeX Design(株) 代表取締役
会期	<ul style="list-style-type: none"> ● 2023年8月29日(火) 東京 ● 2023年10月24日(火) 大阪 ● 2023年12月15日(金) 東京 ● 2024年2月6日(火) 大阪
参加料(税込)	<ul style="list-style-type: none"> ● 1名につき 法人会員 77,000円 ● 会員外 88,000円

プログラム	
1日(10:00~17:00)	
1 SFの世界の現実化はもうそこまで迫っている	<ul style="list-style-type: none"> ● 2022年はメタバース元年 ● メタバースは第3の商空間となる ● 大手企業・行政・学校がメタバースに可能性を感じている ● メタバースで顧客体験が大きく変わる ● 時間と空間を超えることができるメタバース
2 百聞は一見にしかず!メタバースを実際に体験しよう	<p>体験ワークショップ</p> <ul style="list-style-type: none"> ● VRデバイス「Meta Quest2」の使い方練習 ● 日本が誇るメタバース「Cluster」体験 ● 世界最大のメタバース「VRChat」体験 ● Metaが提供する未来体験「HORIZON HOME」体験 ● 気軽に疑似体験ができる「360度動画」体験 ● ビジネスにおけるメタバース空間事例
3 時間と空間を超えることができるメタバースの作り方	<ul style="list-style-type: none"> ● そもそもメタバースとは何か ● メタバースの歴史とメタバース7要件 ● 未来社会とメタバースの可能性 ● ビジネス体験を変えるXR技術 ● いきなり100点を目指すな!ラビッドプロトタイピングのススメ
4 ○○×メタバース企画を作ろう	<p>ワークショップ</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 専門性が高い仕事・危険な仕事ほどメタバースに向いている ● 見えないものを見たいという人の心理をつけ! ● 現実世界の制約で顧客に体験してもらえないものを探せ! ● メタバース・XR企画アイデア100本ノック

参加者の声

実機を使った体験は貴重で、メタバースで実現できることは何か、これからどのように変わっていくかなど知ることができた。

Word、Excel、ビジネスメール、情報セキュリティの基本を学ぶ

- ◆ビジネス文書の形式を踏まえたWordの文書作成
- ◆Excelの表作成の基本と計算式の入力およびグラフ作成
- ◆ビジネスメールの基本とマナー
- ◆情報セキュリティの基本

対象	● 新入社員の方
講師	● 森田 圭美 (株)ビジネスプラスサポート 人材育成プロデューサー
会期	<ul style="list-style-type: none"> ● 2023年4月13日(木) オンライン ● 2023年6月2日(金) オンライン
参加料(税込)	<ul style="list-style-type: none"> ● 1名につき 法人会員 49,500円 ● 会員外 55,000円

プログラム	
1日(9:45~16:45)	
0 事前学習:ウェブ会議システムのポイント	<ul style="list-style-type: none"> ● ウェブ会議のマナーとトラブル対処法 ● オンラインコミュニケーションのポイント
1 Word<ビジネス文書作成>	<ul style="list-style-type: none"> ● Wordの基本と文字列の入力 ● Wordの画面構成、変更しておくべき初期設定、文書の新規作成と保存 ● 効率のよいWord文書作成のステップ ● ビジネス文書の基本形と文書全体のレイアウト、範囲選択とコピー・移動、文字と段落の書式設定、印刷プレビューと印刷 ● 表とオブジェクトを利用する ● 表の作成と書式設定、写真の挿入と修正
2 Excel<ビジネス表計算活用>	<ul style="list-style-type: none"> ● Excelの基本とデータの入力 ● Excelの画面構成、セルに入力できるデータの種類の、データの入力と修正、セル範囲の選択、連続データの埋め込み入力(オートフィル)
3 押さえておきたいビジネスメールの基本	<ul style="list-style-type: none"> ● ビジスマナーを踏まえた本文の構成 ● 件名でメール品質をアップする ● 返信メールで迷わない3つのポイント
4 IT利活用のための情報セキュリティの基本	<ul style="list-style-type: none"> ● データは会社の情報資産 ● メールのリスク ~宛先・添付ファイル~ ● 漏洩を防ぐデバイス・パスワードの管理

28 PCスキル向上セミナー Excel基礎編

ID151658

3時間

脱自己流で、業務効率化を実現し、データの表現力を高める

- ①入力・編集の繰り返しの手間を省く操作方法を習得する
- ②表の見た目を整えてデータの表現力を高める
- ③Excelでの印刷のコツを身につける

対象	● Excelを使った業務をしている方 ● Excelでの業務を効率化したい方 ● データの表現力を高めたい方
講師	● 森田 圭美 (株)ビジネスプラスサポート 人育成プロデューサー
会期	● 2023年 6月26日(月) オンライン ● 2023年 9月 5日(火) オンライン ● 2023年12月21日(木) オンライン ● 2024年 2月29日(木) オンライン
参加料(税込)	● 1名につき 法人会員 33,000円 会員外 36,300円 ※同時申込割引があります。

参加者の声 日常使っていて、手間だなあと感じていた部分が解消されました。痒いところに手が届いた内容で助かりました。

プログラム	3時間 (9:30 ~ 12:30)
1 効率のよい入力でイライラを減らす	● データの種類に応じた入力方法を使い分ける ● 連続データを簡単に入力する ● 入力規則でミス減らす
2 繰り返す編集作業を改善する	● 削除・クリア・修正を使い分ける ● キーボードでセル範囲を効率的に選択する
3 表の見栄えを整える	● セルの書式設定を使いこなす ● 塗りつぶしパターンの表現力 ● セル結合は使わずレイアウトする～配置～ ● 曜日を日付から取り出す～表示形式～
4 大きな表の表示・印刷で困らない	● 見出しを常に表示する ● 見出しをすべてのページに印刷する ● 印刷前はココをチェック! ● 拡大/縮小でバランスよく印刷する
MicrosoftOffice Excelが使用できるPCでご参加ください MicrosoftOfficeのバージョンは、「2013、2016、2019、office365」を対象としております	

29 PCスキル向上セミナー Excelデータ活用編

ID151659

3時間

データ分析の手法を身に付け、マクロによる自動化にも挑戦する

- ①入力データを分析するためのデータベースの考え方を身につける
- ②テーブル機能とピボットテーブルでデータ分析の手法を習得する
- ③ミスゼロ・省力化の第一歩、マクロによる自動化を学ぶ

対象	● Excelを使った業務をしている方 ● Excelの様々な機能を知り、スキルを高めたい方 ● ミスをなくし、省力化に取り組みたい方
講師	● 森田 圭美 (株)ビジネスプラスサポート 人育成プロデューサー
会期	● 2023年 6月26日(月) オンライン ● 2023年 9月 5日(火) オンライン ● 2023年12月21日(木) オンライン ● 2024年 2月29日(木) オンライン
参加料(税込)	● 1名につき 法人会員 33,000円 会員外 36,300円 ※同時申込割引があります。

参加者の声 ピボットは全く使ったことがなかったが、わかりやすかった。また、マクロの記録について学べたので良かった。

プログラム	3時間 (13:45 ~ 16:45)
1 データに息を吹き込むデータベース機能	● Excelのデータベース機能でできること ● データベース機能を使うための3条件 ● 知って得するデータベース用語
2 使わないともったいないテーブル変換	● 名前を付けてテーブルを区別する ● テーブルでデータを抽出・並べ替える
3 ピボットテーブルで手軽に集計	● ピボットテーブルの考え方・活用法 ● 必要なデータを自在にレイアウトする
4 挑戦!記録マクロで自動化の第一歩	● マクロ機能とVBA ● 記録マクロで手間・ミスを激減する ● ボタンでマクロを実行する
MicrosoftOffice Excelが使用できるPCでご参加ください MicrosoftOfficeのバージョンは、「2013、2016、2019、office365」を対象としております	

30 PowerPoint資料作成セミナー [デザイン編]

ID152268

NEW

1日

デザインやレイアウトを学び、効果的な資料を作成する

- ◆レイアウトやデザインのポイントを押さえると、より効果的な資料作成を行うことができます
 - ◆PowerPointを使い、1枚に最適な情報配置(デザイン)をするテクニックやレイアウトについて学びます
- ※PowerPointの基本操作は理解している前提で進めます。

対象	● PowerPoint資料のレイアウト・デザインをよりよくしたい方 ● 「まとめる力」「伝える力」を向上させたい方 ● レイアウトやデザインの基礎を学んで、通常業務に活かしたい方
講師	● 吉田 光広 ブルーフォグ・ソリューション(株) コンサルタント/パートナー ストラテジーデザイン(株)代表取締役
会期	● 2023年 7月25日(火) オンライン ● 2023年12月 4日(月) オンライン
参加料(税込)	● 1名につき 法人会員 62,700円 会員外 74,800円

参加者の声 デザインの基礎が理解でき、必要な情報を拾い出すポイントが理解できた。講師のアドバイスも有益だった。

*会期、内容など一部変更の可能性もありますので、ご了承ください。

プログラム	1日 (9:45 ~ 16:45)
1 PowerPointの役割と使い方について	PowerPointの役割を理解し、どのような使い方ができるのかについて簡単に説明します。
2 PowerPointを使って1枚のポスターを作ってみる	1枚のポスターをPowerPointの基本操作を使いながら、必要な情報を多くの人に伝えるために作ってみます。相手に伝えるための情報を現在の経験と知識を使って、どのように配置するのかを体験してみます。
3 コミュニケーションをする上で必須となる情報整理スキルを学ぶ	人に情報を伝えるためには、コミュニケーションが必ず必要です。1枚のポスターはどのような情報を分解し、整理されて、優先順位をつけているのかを学びます。
4 人はどのような情報の切り取り方や表示にすると伝わるのかを学ぶ	人の心理を理解し、ターゲットに対して、注意を引く方法や、見せ方をさまざまな事例を元に、理解を進めていきます。どのようなテクニックがあるのか、どのようなデザインベースを選択するのが分かるようになります。伝える優先順位が見えてくるのが実感できます。
5 色の選択による印象の重要性について学ぶ	カラーについてのバリエーションや人に与える印象を学ぶことにより、情報提供の品質が変わることを理解します。
6 文字情報をグラフィックに置き換えることで情報の入り込み易さを学ぶ	文字情報を図式化することにより、人の注目や理解を得る方法を学びます。例えば、住所などの文字情報では分かりにくく、注目されない情報を、インフォグラフィックのテクニックで簡単な地図を描くことや強みとなる数値をグラフ化するなどで訴求力を上げます。
7 1枚のポスターの変化後を学ぶ	パターンチョイスやテクニックにより先ほどのポスターがご自身の作成されたポスターとの印象の差異を確認します。
8 質疑応答	

31 ビジネスにつなげる データサイエンス入門セミナー

ID 151679

1日

データサイエンスに取り組むための課題設定力の向上を目指します。

- ◆データサイエンスには「問い」=知りたいことが重要であることを理解する。
- ◆カスタマージャーニーを理解し、KPIツリーを使って定量化できることを理解する。
- ◆統計学、機械学習の概要を知り、使い分け方を理解する。
- ◆ケーススタディを通じて、実際にデータ活用するまでの流れを理解する。

対象	<ul style="list-style-type: none"> ● データサイエンスに興味のある方 ● データサイエンスに取り組みたい方 ● データサイエンスを初めて学ぶ方
講師	● 株式会社データミックス 講師陣
会期	<ul style="list-style-type: none"> ● 2023年 6月 7日(水) オンライン ● 2023年 8月 3日(木) オンライン ● 2023年10月17日(火) オンライン ● 2024年 1月24日(水) オンライン ● 2024年 3月18日(月) オンライン
参加料(税込)	<ul style="list-style-type: none"> ● 1名につき 法人会員 62,700円 ● 会員外 74,800円

プログラム	
1日 (9:45 ~ 16:45)	
● 問い=知りたいことからデータサイエンスは始まる	
● カスタマージャーニーとKPIツリー	
● データサイエンスの工具箱 - 統計学と機械学習は何が違うの?	
● 統計学のポイント	
● 機械学習のポイント	
● 問いのレベルと手法の関係	
● 【演習】 フレームワークの活用	

参加者の声 データサイエンスに作業として取組む時の進め方を具体的にイメージできたことがよかったです。

32 Excelで実践する データサイエンス基礎セミナー

ID 151681

2日間

エクセルだけでも、仕事の成果につなげられる統計解析ができる

- ◆「もう一歩進んだデータ分析をしてみたい」「手元にデータをもっと活用したい」と感じる方におすすめ。
- ◆データサイエンスのスタート地点である、「問い」の立て方、課題設定の向上を目指します。
- ◆統計解析の基礎であるヒストグラム、相関係数、仮説検定、回帰分析といった手法を。ケースを通じて学びます。

対象	● 業務でExcelで関数やピボットテーブルを使ったことがある方
講師	● 株式会社データミックス 講師陣
会期	<ul style="list-style-type: none"> ● 2023年 9月 7日(木) ~ 9月 8日(金) オンライン ● 2023年11月20日(月) ~ 11月21日(火) オンライン ● 2024年 2月 6日(火) ~ 2月 7日(水) オンライン
参加料(税込)	<ul style="list-style-type: none"> ● 1名につき 法人会員 108,900円 ● 会員外 121,000円

プログラム		
	1日目	2日目
9:45	<ul style="list-style-type: none"> ● データ活用のポイントは課題設定 ● 課題設定のための外部環境・競合環境・内部環境の分析 ● シミュレーションでビジネス定量化する ● シミュレーション結果から打ち手の仮説を考える ● アウトプットを考えるための「スケルトン」 ● データ分析のレベル 	<ul style="list-style-type: none"> ● データサイエンスの工具箱のおさらい ● 手元のデータをじっくり見てみよう ● 確率とは ● 仮説検定入門 ● 回帰分析入門 ● 【演習】 取引データから営業レポートを最適化する
16:45	<ul style="list-style-type: none"> ● 【演習】 小売業のケース 	

参加者の声 様々な状況やデータを分析するための方法を教えていただいたことが業務にも生かされると感じた。

33 AI・機械学習に活用する プログラミング入門セミナー

ID 151682

1日

プログラミングを始めて学ぶ方におすすめ

- ◆データサイエンスを学ぶことを目標として、初学者向けにプログラミングの基本を一緒に手を動かしながら学ぶ
- ◆Python、R、SQLとデータサイエンスでよく使うプログラミングに慣れる

対象	<ul style="list-style-type: none"> ● プログラミングに興味のある方 ● プログラミングを初めて学ぶ方
講師	● 株式会社データミックス 講師陣
会期	<ul style="list-style-type: none"> ● 2023年 7月19日(水) オンライン ● 2023年11月 2日(木) オンライン ● 2024年 2月22日(木) オンライン
参加料(税込)	<ul style="list-style-type: none"> ● 1名につき 法人会員 62,700円 ● 会員外 74,800円

プログラム	
1日 (9:45 ~ 16:45)	
● データサイエンスで、なぜプログラミングが必要なのか?	
● プログラミングとは?	
● Pythonのプログラミング入門(変数、データ型、条件分岐、繰り返し処理、関数)	
● Rプログラミング入門 (基本文法、データの読み込みからグラフ描画まで)	
● SQL入門 (データベースから条件抽出、グループ集計)	

参加者の声 PythonやSQLについて全く知識なく、どのように書けばいいかわからなかったので 基礎的な部分を知ることができて良かったです。

34 Python・R・SQLを用いた データサイエンス実践セミナー (Eラーニング付)

ID151684
2日間

データ分析プロジェクトの課題設定からデータ収集、分析、結果を出すまでの流れを理解

- ◆実践に即した形でデータハンドリング、データ可視化、統計解析のライブラリや関数を使えるようになることを目指します。
- ◆課題設定からデータハンドリング、分析、意思決定までの流れを講師と一緒にウォークスルーを行います。
- ◆データ分析プロジェクトのリアルを体感することで実務での勘所を養います。

対象	<ul style="list-style-type: none"> Python, Rのプログラミングの基本文法を理解していること ※プログラミング入門セミナーを受講済みであることが望ましい
講師	株式会社データミックス 講師陣
会期	2024年 3月 5日(火)～ 3月 6日(水) オンライン
参加料(税込)	<ul style="list-style-type: none"> 1名につき 法人会員 121,000円 会員外 144,100円

プログラム	
	2日目
9:45	<ul style="list-style-type: none"> ●【ウォークスルー①】 UberとLyftの価格を予測する ●Pythonを使ったデータハンドリング・データ可視化 ●機械学習のおさらい ●scikit-learnを使った機械学習のモデリング ●精度評価 ●データサイエンスの世界からビジネスの世界への意思決定へ
16:45	<ul style="list-style-type: none"> ●【ウォークスルー②】 メーカーのリポート最適化プロジェクト ●Rでデータハンドリング・データ可視化 ●回帰分析のおさらい ●データサイエンスの世界からビジネスの世界への意思決定へ

参加者の声 改めて基本的なところが学べてよかったです。データ分析の際にもバイアスが結構あることが再認識できました。

35 データ分析実務スキル検定試験 (試験対策eラーニング付)

ID151685
試験

試験対策eラーニングで事前に学び、データ分析実務スキル検定 (CBAS) をオンライン受験できます。

- ◆第4次人材産業革命下で、データ活用人材が最低限知っておくべきとされるITリテラシーからデータサイエンスの基礎知識を問います。
- ◆実際のデータ分析プロジェクトの流れに沿って、データ分析実務に必要な知識を整理して作問されています。
- ◆実際に企業でデータ分析業務に携わっている実務家11名で問題検討委員会を構成し、シラバスの作成と問題監修が行われています。

対象	<ul style="list-style-type: none"> ビジネスに関する基礎的な知識や分析的思考をもち、データ分析に携わる業務に就くか、担当業務を遂行するに際してデータ分析を活用していこうとする方
試験日	2024年 3月27日(水) オンライン
受講・受験料(税込)	1名につき 33,000円

プログラム (10:00～11:30)	
試験対策eラーニングの学習内容	検定試験の試験方式
<ul style="list-style-type: none"> ●データ分析実務スキル検定の攻略方法と出題範囲の総復習 ●試験範囲に含まれる統計学や機械学習の知識 ●試験範囲に含まれるPython、R、SQLといったコンピューター言語の知識 ●試験範囲に含まれるデータ可視化(適切なグラフ利用による可視化など)の知識 	<ul style="list-style-type: none"> ●問題数: 60問(多肢選択式) ●試験方法: コンピューター上で実施するCBT等のオンライン形式 ●受験場所: ご自宅やオフィスからオンライン受験 ●時間: 90分(10:00～11:30) ●合格ライン: 97点満点で64点以上

※事前知識として、機械学習や統計学の基礎(仮説検定、回帰分析、決定木、ランダムフォレストなど)、およびPython、R、SQLの基礎的な内容を理解していること

36 JMAデータサイエンス講座<eラーニング>

ID151990
ビデオ配信

今注目のデータサイエンスをeラーニングで学ぶ

- ◆「データサイエンス基礎」「プログラミング基礎」「機械学習・統計モデル」の3コースで構成。
- ◆申し込み完了後、2営業日以内に「ログインID」「パスワード」を発行いたします。
- ◆受講期間中何度でもご自由に視聴いただけます。
- ◆テキスト・資料は、ウェブ上よりダウンロードいただけます。

講師	株式会社データミックス 講師陣
期間	申込日から6ヵ月間+おまけ1ヵ月(合計7ヵ月)
参加料(税込)	<ul style="list-style-type: none"> 1名につき 各コース 32,780円 3点セット 87,780円

プログラム		
<p>eラーニング講座 「データサイエンス基礎」 学習範囲</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ビジネスフィールドでのAI・データ活用スキル【学習目安時間: 2時間半】 ●Excelで学ぶビジネス統計【学習目安時間: 5時間】 ●Excelで学ぶデータ可視化【学習目安時間: 3時間】 	<p>eラーニング講座 「プログラミング基礎」 学習範囲</p> <ul style="list-style-type: none"> ●SQL 入門【学習目安時間: 3時間半】 ●R 入門【学習目安時間: 4時間】 ●Python 入門【学習目安時間: 3時間半】 	<p>eラーニング講座 「機械学習・統計モデル」 学習範囲</p> <ul style="list-style-type: none"> ●機械学習基礎【学習目安時間: 4時間】 ●統計モデル基礎【学習目安時間: 6時間】 <p>※データ分析プロジェクト実践セミナーについているeラーニングと同じ内容です。</p>

37 ゼロから始めるExcelデータ分析・統計学講座（ブレンデッド・ラーニング）

NEW

ID 152309

全 8 日

- ◆ 貴社の課題をヒアリングしたうえで、個別の導入セミナーを実施します。
- ◆ eラーニングとライブ形式のオンライン講義を通して学び、試験により習熟度を測ります。
- ◆ Excelの関数や便利なショートカットなど明日からすぐ使えるテクニックを学べます。
- ◆ ピボットテーブルやグラフ作成に留まらない統計学の基礎的な分析手法も学習できます。

対象	<ul style="list-style-type: none"> ● これからデータ分析を学んでいきたい初学者の方 ● 普段の業務でデータを見る機会はあるが、上手く活用しきれていないという感覚がある方 ● PythonやRなどのプログラミング言語までは必要ないと考えている方 												
講師	● ㈱データミックス講師陣												
参加料 (税込)	<table border="0"> <tr> <td>● 法人会員</td> <td>10名まで</td> <td>814,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>11名以上</td> <td>48,400円/人</td> </tr> <tr> <td>● 会員外</td> <td>10名まで</td> <td>869,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>11名以上</td> <td>53,900円/人</td> </tr> </table>	● 法人会員	10名まで	814,000円		11名以上	48,400円/人	● 会員外	10名まで	869,000円		11名以上	53,900円/人
● 法人会員	10名まで	814,000円											
	11名以上	48,400円/人											
● 会員外	10名まで	869,000円											
	11名以上	53,900円/人											

プログラム	
全8日	
1 全体講義	<p>導入セミナー（2時間・オンライン） データサイエンスが注目されている理由、講座の内容やスケジュール、学習ゴールなどをお話いたします。</p>
2 個別受講	<p>WEEK1 Excelで学ぶデータ分析入門（eラーニング） WEEK2 Excelによるデータの集計・可視化（オンライン・ライブ） WEEK3 統計学入門（eラーニング） WEEK4 Excelで学ぶ統計学入門1（オンライン・ライブ） WEEK5 Excelで学ぶ統計学入門2（オンライン・ライブ） WEEK6 【任意】Excelによる統計学入門+（eラーニング）</p>
3 試験	<p>CBAS Citizen級 受験 データ分析実務スキル検定（CBAS）は、ビジネスシーンに必要なデータ分析スキルを証明する検定です。Citizen級はExcelを中心とした分析スキルを問います。</p>

38 データサイエンス実践講座（ブレンデッド・ラーニング）

NEW

ID 152310

全 10 日

- ◆ 貴社の課題をヒアリングしたうえで、個別の導入セミナーを実施します。
- ◆ eラーニングとライブ形式のオンライン講義を通して学び、試験により習熟度を測ります。
- ◆ ビジネスシーンでのデータ活用をリードするための実践的知識・スキルを獲得できます。
- ◆ プログラミング未経験、数学が苦手な方でも学べるようeラーニングとオフィスアワーでサポートします。

対象	<ul style="list-style-type: none"> ● AI導入プロジェクトやデータ活用プロジェクトの企画やマネジメントを行っていくビジネスパーソン ● DXの推進、データ戦略の企画・立案、デジタル技術を使った事業企画など、AI・データサイエンスの広範囲な知識が求められるキャリアを目指す方 ● これからデータサイエンティストとしてのキャリアを目指す初学者の方で、データサイエンススキル・知識を浅く広く短期間で学びたい方 												
講師	● ㈱データミックス講師陣												
参加料 (税込)	<table border="0"> <tr> <td>● 法人会員</td> <td>10名まで</td> <td>2,420,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>11名以上</td> <td>209,000円/人</td> </tr> <tr> <td>● 会員外</td> <td>10名まで</td> <td>2,530,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>11名以上</td> <td>220,000円/人</td> </tr> </table>	● 法人会員	10名まで	2,420,000円		11名以上	209,000円/人	● 会員外	10名まで	2,530,000円		11名以上	220,000円/人
● 法人会員	10名まで	2,420,000円											
	11名以上	209,000円/人											
● 会員外	10名まで	2,530,000円											
	11名以上	220,000円/人											

プログラム	
全10日	
1 全体講義	<p>導入セミナー（2時間・オンライン） データサイエンスが注目されている理由、講座の内容やスケジュール、学習ゴールなどをお話いたします。</p>
2 個別受講	<p>WEEK1 ビジネスアナリティクス（オンライン・ライブ） WEEK2 データ分析のためのプログラミング（オンライン・ライブ） WEEK3 プログラミング基礎（Python,R,SQL）（eラーニング） WEEK4 ExcelとBIツールによるデータ可視化（eラーニング） WEEK5 Rを使った統計学（eラーニング） WEEK6 実践演習（営業データの分析）（オンライン・ライブ） WEEK7 Pythonを使った機械学習・AI（eラーニング） WEEK8 実践演習（予測モデルの実装）（オンライン・ライブ）</p>
3 試験	<p>CBAS PM級 受験 データ分析実務スキル検定（CBAS）は、ビジネスシーンに必要なデータ分析スキルを証明する検定です。PM級は、実際のデータ分析プロジェクトの流れに沿って、データ分析実務に必要な知識を問います。</p>

- ◆人事関係者は、人事情報・データを科学的に分析し、効果的な施策を実践していくことが必要である。
- ◆全4回をオンラインで実施し、毎回、課題提出を実施することを通じて、より実践的なデータ分析スキル、課題解決力を習得していただきます。

対象	● 人事・人材開発部門の方 ● 人事データを扱う部門の方
講師	● 深瀬 勝範 Fフロンティア(株) 代表取締役 社会保険労務士
会期	● 2023年9月～10月(全4回) オンライン
参加料(税込)	● 1名につき 法人会員 198,000円 会員外 231,000円

プログラム				
	1日目 9月6日(水)	2日目 9月20日(水)	3日目 10月4日(水)	4日目 10月18日(水)
13:00	データ分析の基礎 <ul style="list-style-type: none"> ● 基本統計量の算出 ● データの可視化 ● 統計データ、開示情報の活用方法 【事前課題】 自社の人事管理の課題と解決策 【進め方】 ①ディスカッション：人事の課題と解決策 (参加者のプレゼン、意見交換) ②座学：データ分析の基礎(エクセルによる基本統計量の算出、可視化、データの入手)	帰帰分析の活用 経営シミュレーション 【事前課題】 自社のデータの収集と経営分析 【進め方】 ①ディスカッション：データを用いた経営分析 ②座学：帰帰分析の考え方と活用 ③演習：経営シミュレーション	相関分析 戦略策定の基礎 【事前課題】 シミュレーションによる人件費計画策定 【進め方】 ①ディスカッション：人件費計画と今後の施策 ②座学：相関の考え方と活用 ③座学：戦略策定の基礎(考え方・策定方法)	データ分析に基づく人事戦略の策定 「戦略パートナー」としての人事の役割 【事前課題】 データ分析に基づく人事戦略の策定 【進め方】 ①ディスカッション：自社の人事戦略 ②全体討議・まとめ：これからの人事の役割
17:00				

プログラムに関する問合せ先

DX推進セミナー事務局

E-mail: dx@jma.or.jp

TEL: 06-4797-2050 (関西事務所内)

〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田1-8-17 大阪第一生命ビル6階

参加申込規定

参加申込方法

- 小会公式HPよりお申込みください(<https://school.jma.or.jp/>)。
 - ※貴社の情報セキュリティ方針等でwebからのお申込みが難しい方はJMAマネジメントスクールまでお電話(03-3434-6271)にてお問合わせください。
- 参加証・請求書は開催1か月前から発送を開始いたします。なお、1か月以内のお申込みの際は、申込書受領後1週間ほどで参加証・請求書を発送いたします。
- 開催会場については、参加証送付の際にご案内いたします。
- 参加料は請求書に記載されており、「お支払い期限」までに指定の銀行口座へお振込みください。期限までにお支払いいただけないお客様については、ご参加いただけない場合がございますのでご注意ください。なお支払期日が過ぎてしまう場合は、請求書の「入金連絡票」にてお振込み日のご連絡をお願いいたします。(振込み手数料については貴社にてご負担ください)
- 参加定員等の関係でご参加いただけない場合や、開催内容に変更がある場合は別途、申込責任者の方へご連絡いたします。

キャンセル規定

キャンセル料はお振込の有無にかかわらず下記のとおりです。

キャンセルご連絡日	キャンセル料 (会場参加・オンライン参加)	日程変更手数料 (年度内一回限り) (会場参加・オンライン参加)
開催15日前～開催8日前(開催当日を含まず)	参加料の10%	無料
開催7日前～前々日(開催当日を含まず)	参加料の30%	合宿: 11,000円 通い: 5,500円
開催前日および当日	参加料の全額	合宿: 宿泊費全額 通い: 7,700円

※日程変更手数料は、消費税を含まず。

無断でご欠席された場合も参加料の100%を申し受けます。

※一部セミナーにおいて上記キャンセル規定と異なる場合がございますので、ご確認のうえお手続きをお取りいただけますようお願い申し上げます。

個人情報のお取り扱いについて

一般社団法人日本能率協会では、個人情報の保護に努めております。小会の個人情報保護方針<https://www.jma.or.jp/privacy>をご確認ください。なお、ご記入いただきましたお客様の個人情報は、本催し物に関する確認・連絡およびJMA主催の関連催し物のご案内をお送りさせていただく際に利用させていただきます。詳しくは下記に個人情報保護方針を掲載させていただいております。

免責事項

天災地変や伝染病の流行、研修会場・輸送等の機関のサービスの停止、官公庁の指示等の小会が管理できない事由により研修内容の一部変更および中止のために生じたお客様の損害については、小会ではその責任を負いかねます。

注意事項

- 会場での撮影および録音機材のお持ち込みはお断わりいたします。
- 教育研修団体、経営コンサルタント、教育インストラクターの方のお申込みは、お断りする場合がございます。あらかじめご了承ください。

申込先

一般社団法人日本能率協会 JMAマネジメントスクール
 〒105-8522 東京都港区芝公園3-1-22
 TEL (03) 3434-6271 受付時間 月～金曜日9:00～17:00
 FAX (03) 3434-5505 (ただし祝日を除く)
 E-mail seminar@jma.or.jp (URL:<https://school.jma.or.jp>)

JMAセミナーご参加までの流れ

5つの
ステップ

1 お申込み

まずはホームページへアクセス!!

JMAマネジメントスクール

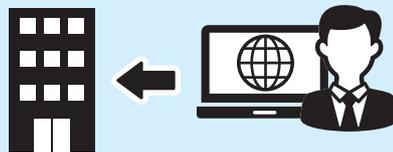


<https://school.jma.or.jp/>



2 受付

ホームページで
お申込みを受け付けます。



3 事務手続き

開催約1ヶ月前より受講案内、
請求書をお送りいたします。



4 参加料のお支払い

請求書記載の「お支払い期限」までに
指定の銀行口座へお振込みください。
(振込手数料は貴社にてご負担ください。)



5 開催当日

会場参加の方は、参加証と名刺をご持参
ください。オンライン参加の方は、事前に
ご案内のURLよりアクセスください。



研修ご受講



